



学力向上通信

7月20日から期末テスト

授業が始まって1か月、部活動も本格的に始動し、やっと通常の学校生活が戻ってきました。とはいえ、エアコンを使用しながら窓を開け換気したり、常にアルコール消毒をしたり…。異例づくめの毎日です。それでも、いつの間にかそれらも日常の一部になりつつあります。

さて、長い1学期の締めくくりとして、期末テストを実施します。今回は、おすすめのテスト勉強法をお知らせします。お子様とともにご覧になり、自分にあった効率的な学習方法を見つける一助にいただければ、と思います。

国語

- ・範囲内のワーク・プリントは2回以上解く。間違えた問題は解き直しをする。(漢字は10回練習)
 - ・範囲の文章を何回も音読する。
 - ・説明文は段落ごとの要点に線を引き、筆者の主張を文章の言葉を使って簡単にまとめる。
 - ・物語文は登場人物の人柄や思いが分かる部分に線を引き、人柄や思いをまとめる。
- *「足あと」の日記に新聞やニュースの記事について感想を簡潔にまとめる。(要点をまとめるとなおよろし)

社会

テスト範囲のワークブックは3回解く。

- 1回目 → できないが分かる。
- 2回目 → 苦手が分かる。
- 3回目 → 問題に対する解答が早くなる。

*板書をノートに写すだけでなく、自分なりのまとめを作ってみるとよいでしょう。

数学

数学に必要なのは復習です。習った計算を数多く解くことが大切です。

- ・例題の練習問題を数多く解く。同じ問題を繰り返し解いて完璧にできるようにする
- ・入試問題には難しい問題も多いので、基礎的な内容を使って応用問題も解けるようにする。

理科

- ・太字は重要語句、意味とともに覚える。
 - ・計算問題は出題パターンが決まっているので、違う問題をたくさん解いて慣れましょう。
 - ・目で見られない現象は、イメージで捉えよう。
 - ・実験・観察で見た現象について、操作の注意点や結果について説明できるようにしましょう。
- *苦手な単元こそ積極的に学習しましょう。分からない問題は先生に聞きに行きましょう。

英語

- ・暗記するくらい本文を繰り返し音読する。
 - ・単語や基本文を覚えるときは、発音しながら書く。
 - ・ワークや単元プリントは最低2回は解く。
- *文法について自分なりにまとめる。板書や先生がまとめたワークシートを写すことも◎

保健体育

- ・保健ノートを2回以上見直し、解き直しをする。
 - ・実技の種目や動作の正しい名称を覚える。
 - ・授業で習ったPOINTを確認しておく。
 - ・休校中の課題も見直しておく。
- *記号問題は必ず答えよう。

技術・家庭

- ・ワークシート・ノートの見直し
 - ・教科書の読み直し
 - ・教科書やノート、ワークシートを見直して、色別にしたり図を入れたりして、自分なりに、まとめ直す。
- *ワークシートにオリジナルの吹き出しを入れたりラインマーカーを付け足すなど楽しくまとめてみましょう。
- *自分の言葉でまとめたり、表現できるようになるとよいと思います。

どんなに難しい漢字もサッと覚えてしまう人、数学の文章問題を何日もかけてじっくりと解ける人、長い時間机に向かってることが苦手な人…。人の個性は様々です。当然、勉強方法も千差万別、自分にあった勉強方法は自分で見つけなければなりません。この勉強方法はひとつの例です。いろいろな勉強方法を聞いて、調べて自分に合った効率的な勉強方法を見つけてほしいと思います。